

マイクロフィルムリーダー LS5100R 利用マニュアル

2025/6/6 更新 中央図書館レファレンス主担当

利用申込

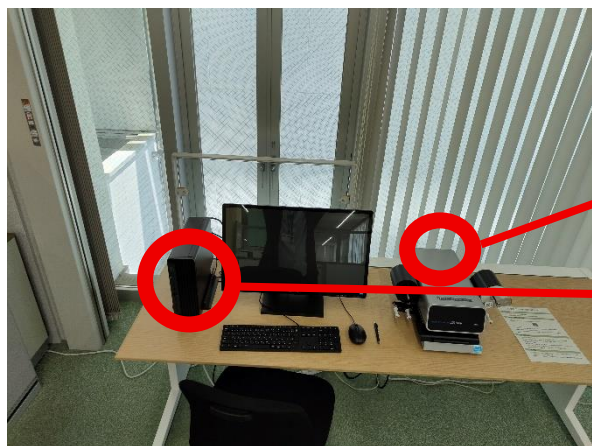
指定フォームより申し込んでください。

申し込みリンクは図書館ウェブサイト上からも可能です。

起動

マイクロフィルムリーダー、及び接続 PC の電源を起動します。電源ボタンは以下の通り。

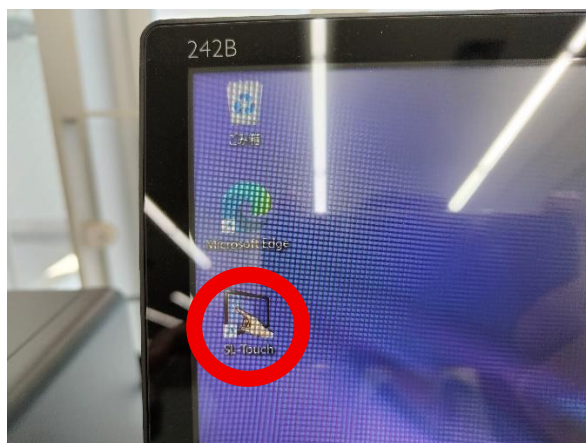
- ・マイクロフィルムリーダー…機器裏面のスイッチを「ON」にする
- ・接続 PC…前面のスイッチを押す



アプリケーションの立ち上げ

デスクトップ画面が自動で立ち上がったら、「SL-Touch」を起動してください。

起動後、閲覧する対象資料のタイプを要求されます。持参した資料タイプを選択してください（基本的には35mm フィルムがほとんどです。中国新聞マイクロ資料など、一部特殊な資料は汎用のセッティングを選んでください）。



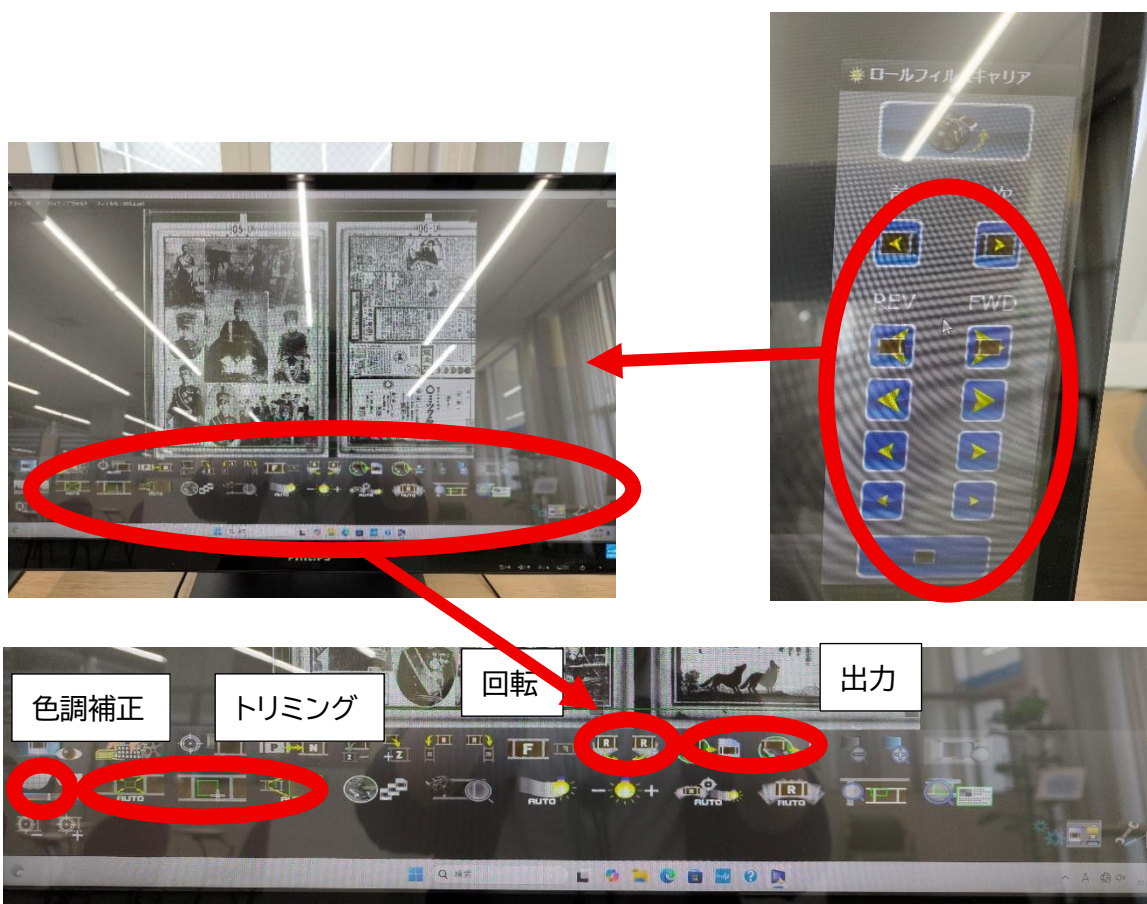
フィルムの閲覧

リーダー下部を引き出し、マイクロフィルム・マイクロフィッシュを差し込んでください。

フィルムの場合は図の通り、フィッシュの場合はガラス面に入れるようにセッティングしてください。



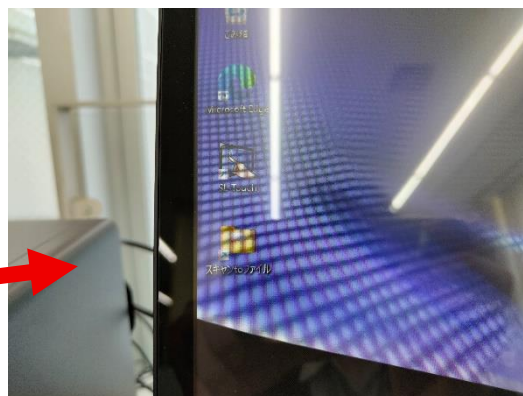
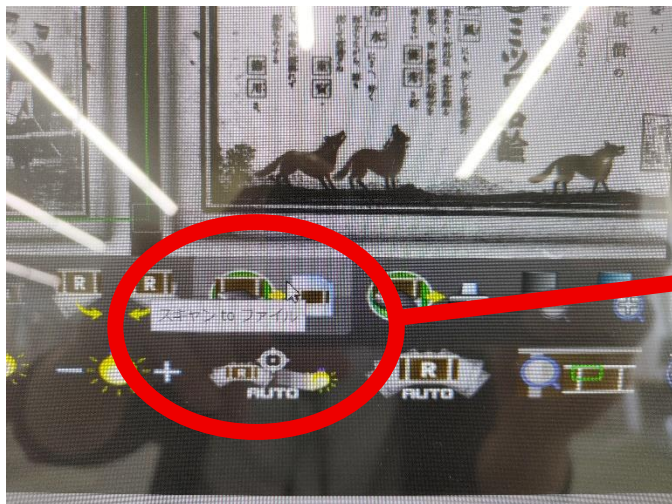
フィルムの準備が完了すると、以下のようにし画面が表示されます。各機能の詳細はカーソルを上にごくすることでポップアップされます。マイクロ資料を選択した際は、画面右側にロールフィルムキャリアが表示されます。それぞれの矢印をダブルクリックすることで、フィルム資料の巻き取りができます。



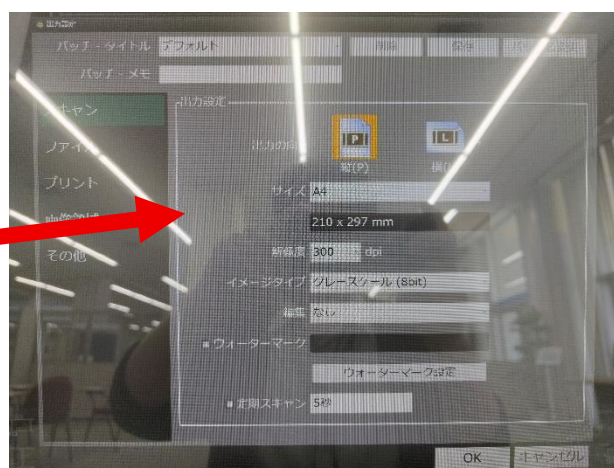
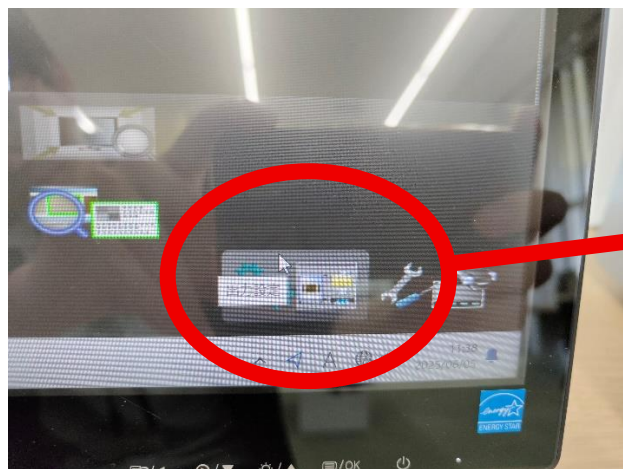
ファイルのエクスポート(データ等で保存)

ファイルをエクスポートする際は「スキャン to USB」あるいは「スキャン to ファイル」をクリックし、表示している画像のうち緑色の点線で覆われた範囲内を切り取り編集することができます。なお、緑色の点線はドラッグ&ドロップで編集することが可能です。

※「スキャン to ファイル」で作成した画像は、デスクトップ上のフォルダに表示されます。「スキャン to USB」でファイルを発見できない場合、一度「スキャン to ファイル」を選択してください。



なお、画面右下の「出力設定」上より、出力の詳細設定(出力ファイルの種類、画像の向き、色調など)を編集できます。



電源を切る

フィルム・フィッシュを取り出し、アプリの「×」より終了して下さい。
パソコンはスタート>シャットダウンで落としてください。以上で終了です。

問い合わせ

広島大学図書館 レファレンス主担当

082-424-5631

toshio-fukyu-wrc@office.hiroshima-u.ac.jp